



広報

みたね



No.94

1月

2014年

子どもたちから元気を！
お年寄から知恵を！
餅つき交流会（12月11日 金岡保育園）

年頭のあいさつ

迎春



『展望の開ける年に』

三種町長 三浦正隆

新年おめでとうございます。

日頃、町政に特段のご理解、ご協力を賜り衷心よりお礼申し上げますとともに、新しい年が皆様にとって明るい年でありますことをご祈念申し上げます。

さて、日本経済は、安倍政権による経済政策、「アベノミクス」により、デフレからの脱却や成長力の強化に向けた取組が進められ、大胆な金融緩和、機動的な財政出動、民間投資を喚起する成長戦略、いわゆる「3本の矢」と言われる政策が奏功したのか、円高は円安方向に軌道を修正し、また株価も倍になりました。

一方、海外の景気は欧州の信用不安、米国の財政の崖なども収まり、全体として緩やかな回復傾向を見せており、急激な景気後退の懸念は解消されたように見えます。

日銀秋田支店が発表した短観によれば、製造業は、幅広い業種で改善したことから、3四半期連続で改善し、また、非製造業も、幅広い業種で改善したことから、3四半期連続で改善し、1996年5月調査以来、約18年振りに「良い」超に転化したとのこと。全産業でも、足もとは3四半期連続で改善し、1997年3月調査以来、約17年振りに「良い」超に転化したそうです。ようやく地方にもアベノミクスの効果が現れてきたと見て良いのか。ただし、先行きについては、悪化するとの予測ではありますが。

それにしても1年以上前の「決められない政治」という言葉に象徴されるような、あの閉塞感が雲散霧消したかのようなこの変わり様は何なのだろうかと思わざるを得ません。“マインド”“心理”というものが政治経済の世界においてはいかに大きな要因であるかということに改めて痛感します。

ただ、懸念材料がないわけではありません。例えば電力供給の制約及び電気料金の値上げ。また、今年4月からの消費税率の改正により依然として先行き不透明な状況が続いています。そこで、経済の中折れ防止策として暮れに5.5兆円の補正予算が閣議決定されました。

さて、昨年、農業政策でこれまで40年間続いた減反が見直しされるという大転換がありました。米の経営所得安定対策が半額の7,500円となれば、米作付面積の減少分と合わせると、本町での主食用米生産者の収入減少額は2億5千1百万円程になると思われます。この影響を、飼料用米や大豆、戦略作物の作付け拡大等によって所得を確保すべきところですが、これは容易なことではないと思います。全国町村長会では国へ、経営所得安定対策と米の生産調整の見直しにあたっては、①現場に混乱を来さないこと、②関係者の意見をよく聞くこと、③小規模農家を切り捨てないこと等について十分留意すること、を要望しています。関係機関と足並みをそろえて行動しながら、本町農業の展望が開けるよう、関係機関、団体、農家などと連携して進めなければならないと思います。

平成26年は午年です。物事がウマくいくように、また、幸運が駆け込んで来る年でありたいものです。課題解決に向け本年も真っ直ぐに力強く歩んで参りますので、何卒ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のなご一層のご多幸を御祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。

平成25年12月 三種町議会定例会

平成25年12月三種町議会定例会が12月11日から13日の会期で開催されました。平成25年度三種町一般会計予算の補正など議案等13件を審議し原案どおり可決しました。開会初日に三浦町長が行政報告を行いましたので、その主な要旨と審議された主な議案についてお伝えします。

行政報告

平成26年度当初予算編成方針

日本経済は、世界的な景気の減速、円高、電力供給の制約および電気料金の値上げ、また、消費税率の改正により依然として不透明な状況が続いています。

こうした中、国では、平成26年度予算要求に当たっての基本的な方針の中で、平成26年度予算は、「中期財政計画」に沿って、平成25年度予算に続き、民需主導の経済成長と財政健全化目標の双方の達成を目指しメリハリのついた予算とするとしており、施策の優先順位を洗い直し、無駄を徹底して排除しつつ、予算の中身を大胆に改革することとしています。

一方、地方財政については、地域経済の低迷に伴う地方税収の低下や、国の財政状況の悪化に伴い、地方交付税制度の見直しを含め、現時点では地方財政対策が明らかになっておらず、その動向には十分注視していく必要があります。

本町の財政状況についてみると、厳しい財政状況に対応し効率的で効果的な自治を目指すため、「行財政改革推進計画」を実施したことや、国の地方財政対策による地方交付税等の増額により、各種財政指標も改善してきており、現時点では健全な財政状況に好転しているものと認識しています。

しかしながら、長期財政見通しでは、地方交付税の合併特例加算が終了する平成33年度においては、約4億円程度の収支不足が見込まれることから、「行財政改革大綱」の着実な実施による安定的な財政基盤の確立が必要となっています。

さらに、翌年度は改選期に当たることから、当初予算については基本的に「骨格予算」を想定していますが、本町の諸情勢を念頭に置いた通年予算を見据え、第1に住民生活環境施設の整備、第2に雇用対策推進事業の継続、第3に地域特性を活かした産業振興対策、第4に暮らしの安心確保対策、以上の4分野を重点事業として位置づけながら取り組むたいと考えています。

第8回三種町町民祭について

今年度は、10月26日と27日の2日間にわたり、琴丘総合体育館で開催されました。当日は、台風27号の接近が心配されましたが、進路が大きく東にそれたことから天候もそれほど悪化せず、時折小雨がパラつく中での開催となりました。

産業部門では、農産物直売等の出店と町内企業の製品展示のほか岩手県普代村の海産物販売などがありました。

また、炊き出し体験コーナーや、はし作り体験コーナー、模擬柱立て、じゅんさい汁・豚汁・串カツのふるまいコーナー、消防はしご車の展示なども行われました。

文化部門では、各種作品が約2,300点近く展示され、作品の中にはプロ顔負けのものもあり、町民の文化の豊かさに触れることができました。

ステージ発表では、初日は保育園児や3中学校合同の吹奏楽演奏、キャラクターショー、大曲営農組合の協力による餅まき、生涯学習や芸術文化協会加盟団体等の出演による発表などが行われました。2日目は、芸術文化関係の表彰式、連合婦人会主催の製品安全セミナー、勝平出身の歌手「三種ゆき子」さんのショーと続き、ラストを飾った落語家の「三笑亭夢之助」師匠による消費者行政講演会では、師匠のユーモア溢れる語り口に、満員の会場は笑いの渦につつまれ、演題となった「健康は笑いから」を正に実践する講演となりました。

2日間の来場者は延べ4,600人ほどで昨年を上回り、町民祭のテーマである「豊かな文化ときらめく笑顔」を実感できたのではないのでしょうか。

ふるさと会について

今年度の東京みたね会は、11月10日、上野精養軒を会場に総会並びに懇親会が開催されました。出席者は、約210名と昨年より少なくなりましたが、開会前からふるさとの特産物を買求める会員で賑わい、5回目という節目の会を、出席者全員で盛大にお祝いし

ました。

総会では、事業計画や予算が承認された後、役員改選では、石川会長が勇退され、代わって川尻出身の杉沢忠信氏が新会長に選出されました。その後、橋本五郎氏による「アベノミクスの行方とふるさと再生」と題した講演が行われたほか、金岡出身のオペラ歌手「斎藤忠生」氏や歌手「坂本りえ」さんのミニコンサートが行われ、出席者一同お二人の素晴らしい歌声に酔いしれました。

会場では、じゅんさいだまこ鍋に舌鼓を打ちながら、恒例となったふるさとの特産物が当たる抽選会では一喜一憂し、町からの出席者と交流を深めるとともに、久しぶりに顔を合わせた会員同士、思い出話に花を咲かせるなど話が尽きず、たいへん賑やかなふるさと会でした。

次に、今年度の北海道八竜会は、11月17日に札幌市のアサヒビール園ビルゼンを会場に、会員・来賓合わせて45名出席のもと40回目となる節目の総会並びに懇親会が開催されました。

総会では、外崎会長のあいさつの後、事業報告と決算が承認され、また、40周年ということで、これまでふるさと会の発展に功績のあった4名の方の表彰と、先にご寄贈いただいておりますテント一張について、あらためて外崎会長から町に目録の贈呈が行われたところです。

懇親会では、お互いの近況やふるさとの思い出話で盛り上がり、最後に出席者全員で「故郷」を合唱し、万歳三唱で会を閉じました。

北海道八竜会は、この節目の総会をもって発展的に解散し、旧北海道琴丘会の皆さんとも連携しながら、新たに「北海道みたね会（仮称）」を結成することを確認しました。新しいふるさと会の結成に向け、現ふるさと会の皆さまの意思を尊重しながら、役員の皆さまと連携・協力して進めたいと思います。

空き家対策について

早急な対応が必要とされる空き家35棟について、実態調査を行い、危険度の判定調査を11月29日に完了しています。調査の結果は、解体済み家屋が2棟あったものの、残り33棟については、それぞれ破損が進んでおり、三種町空き家等の適正管理に関する条例に基づき、家屋の適正な管理ができるよう所有者に対し、必要な措置について助言または指導を行うこととしています。

子ども・子育て会議について

11月12日に子育ての実務者である保育園関係者や、現に子育てをしている保護者の方など20の方がたに対し、当会議の委員をお願いしました。

今後は、子育て支援のニーズ把握のための調査を行い、翌年1月中旬までには集計を終え、それを基に子

育て関連の需要および目標などに関して、今年度中に調査報告書を作成することとしています。

敬老式について

去る10月22日に八竜体育館で開催した敬老式では、数え年70歳の初敬老を迎えられた方がたをはじめ、節目の各年齢にあたる皆さんが一堂に会し、お互いにお祝いをし、交流を深めたところです。

本年は、数え年70歳の古希を迎えられた初敬老の方が250人、77歳の喜寿を迎えられた方が273人、80歳の傘寿を迎えられた方が249人、88歳の米寿を迎えられた方が155人、90歳の卒寿を迎えられた方が129人、95歳を迎えられた方が25人、100歳以上の方が24人の合わせて1,105人の方がたと金婚式を迎えられました24組の皆さまにご案内を申し上げたところです。当日は、秋晴れのもと、155人の皆さまからご参加をいただき、盛会裡に開催することができたところです。

地域福祉フォーラムについて

11月24日、今回で第4回目の開催となる、地域福祉フォーラムを「今伝えたい福祉でつながる心の絆」をテーマに、山本ふるさと文化館で開催しました。

山本中学校3年の生徒さんによる高齢者・障がい者疑似体験学習や福祉施設での体験などの発表、深浜自治会の牧野良彦さんの「笑福舎」の活動発表、長信田の森心療クリニックに通う岩淵勝之さんご自身の不登校やひきこもり経験の発表など、町民180人の参加のもと、地域を愛する心の大切さや福祉のこころのつながりを考える時間を共有し、更なる地域福祉の推進を確かめ合うことができました。

自殺予防対策について

9月28日に、山本ふるさと文化館を会場に「心のあたたかさ命のすばらしさ」を考えるフォーラムを開催しました。第5回目の今回は、記録映画「希望のシグナル自殺予防最前線からの提言」を鑑賞し、その後6人のパネリストから、これからの自殺予防のための地域づくりについての考えを述べていただきました。

討論の中で、住民を守る消防士のような気持ちや地域づくり・地域のちょっとお節介な人の育成が、今後の重要な課題となることを確認するなど、参加者一同が有意義な時間を共有することができました。

また、11月8日・9日は保健センターを会場に、「いのちの総合相談会」を開催しました。

NPO法人蜘蛛の糸のメンバーと司法書士、産業カウンセラー、保健師による無料相談会では、6人の相談者がおりましたが、訪問前よりは穏和な表情で帰宅される方もおり、今後も引き続き「いのちの総合相談会」が必要なことを実感しています。

フッ化物洗口事業について

本町では、旧山本町において平成16年度から保育園の年長児童に対してフッ化物洗口を実施していましたが、平成24年度からは、本町の全ての保育園と幼稚園の年長児童の希望者に対してフッ化物洗口を週5回実施しており、今年の10月からは、フッ化物洗口を希望する小中学校の児童生徒に対して週1回の洗口を実施しています。

11月末現在での実施率は小学校で平均95.9%、中学校で平均83.5%となっています。虫歯予防対策事業として、各学校からはきめ細かな協力をいただき、事業を円滑に実施しており、今後も関係機関と緊密な連携を図りながら進めます。

平成25年産水稻米関係について

平成25年産水稻の作柄が12月6日に発表され、春先の天候不順の影響や7月の連日の降雨により、品質と収量に影響が出るのではないかと心配されましたが、県北地区の作況指数は99の「平年並み」となりました。10a当たりの収穫量は、前年比1kg増の552kgとなっています。

また、先月29日、平成26年産米の都道府県別生産数量目標が発表され、依然として米の需要が減少傾向にあることから、全国を生産数量目標は3.3%減少しましたが、本県分としては率にして3.0%減の43万3,040トンが配分され、面積換算値としては2,340ha減少配分となっています。今後、県で調整が行われ、今月下旬に市町村別の配分が確定する予定です。

今後の農業情勢について

先月26日に、政府は第9回となる農林水産業・地域の活力創造本部を開催し、経営所得安定対策および生産調整の見直し等、農政の改革方向を議題とし、農林省から出された「攻めの農林水産業のための農政の改革方向」および「制度設計の全体像」が決定されています。

今後の地域農業・農村への影響が大きい内容となっていますので、現段階の内容を報告します。

まず、戸別所得補償制度として平成22年から始まった米の直接支払交付金10a当たり1万5,000円は、26年産米から7,500円とし、30年産米からは廃止としています。また、麦・大豆等を対象とする畑作物の交付金は、26年産は現行どおりとしますが、27年産からは担い手となる認定農業者、集落営農組織、認定就農者に限られることとなります。

米価変動補填交付金については、26年産から廃止されますが、激変緩和措置として26年産に限り、収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）非加入者にも、国費分相当の5割が交付されます。

水田のフル活用としては、飼料用米、米粉用米について数量払いを導入し、上限助成額を10a当たり10

万5,000円とするほか、地域の裁量で活用可能な交付金により産地づくりに向けた助成を充実することになっています。

米の生産調整については、定着状況を見ながら、5年後を目途に、行政による生産数量目標の配分に頼らずとも、国の策定する需給見通し等を踏まえて、需要に応じた生産が行える状況になるように取り組みます。

日本型直接支払制度については、現在の農地・水保全管理支払を組み替えて、地域資源の質的向上を図る共同活動を支援する「資源向上支払」と多面的機能を支える共同活動を行う集落等を支援する「農地維持支払」を創設します。田の場合の交付額は10a当たり単価で、「資源的向上支払」で2,400円（ただし、5年以上の継続地域は75%、1,800円）とし、水路、農道等の軽微な補修や、植栽による景観形成等の共同活動を支援するとともに、「農地維持支払」で3,000円を新設して、水路の泥上げや農道の草刈りなどの共同活動を支援します。

また、中山間地域等直接支払については、今後とも基本的枠組みを維持し継続されることになっています。

農林業関係施設の災害について

台風18号豪雨による農地・農業用施設災害につきましては、農地災害130カ所、ため池や農道等の農業用施設災害145カ所、合計275カ所で被害額4億2,200万円と甚大な被害となっており、災害に遭われた方がたには心よりお見舞い申し上げます。

全県的に被害が多発したことで、国の災害査定を受けるための測量業者の確保が極めて困難となっていますが、新たに1社を確保し、3社により測量作業を進めているところです。これにより申請予定箇所は80カ所前後となる見込みで、日程としては、11月と12月の災害査定件数が約20件、1月災害査定件数が約60件の予定です。

復旧工事については、災害査定により事業費等が確定した後、事業繰り越しにより、年度をまたいだ工期設定を考えています。

なお、災害査定の対象とならなかった地区への助成については、災害復旧支援事業費補助金交付要綱案により、町が被害確認した地区については、農家自らが行う復旧工事を、直営と請負のいずれも対象とし補助率70%としたいと考えており、地権者との協議により早急に進める所存です。

また、林道関係では、6路線11カ所で災害が発生しました。復旧工事終了までは、安全確保のため通行止め等の規制を行っており、利用者の方がたにはご迷惑をおかけしていますが、災害箇所については、国の災害復旧事業等により早期に補修・復旧に向けた作業を進めて参りますので、ご理解をお願いします。

イベント等について

じゅんさい等のPRにつきましては、10月5日と6日の2日間、JRリゾート白神での今年度最後のイベントを東能代駅で実施したほか、10月19日には、弘前駅からのデスティネーション特別企画、カーペット臨時列車「秋田の食満喫号」ツアーでのイベントを森岳駅で実施しました。両イベントとも流しじゅんさいの実施のほか、今回は初めての、じゅんさい販売も実施し好評のうちに完売することができました。

また、森岳駅のイベントでは、ツアー客を対象に、じゅんさい踊りとスコップ三味線の演奏、森岳歌舞伎保存会による白浪五人男の出迎えなど、盛大に歓迎したほか、商工会婦人部の皆さんの沿線でのお出迎えパフォーマンスもあり、町をあげての「おもてなし」をアピールすることができたところです。

さらに、観光協会の関連事業では、9月27日に観光ビジョン外部アドバイザーの吉井靖氏等を講師に、観光と定住を中心とした学習会「おもてなし観光講演会」を開催しています。

そのほか関連事業として11月からは三種町の特産品が当たる「ちょこっとキャンペーン」と「三種三十六景フォトコンテスト」を行っています。

いずれも反響が高く、開催期間の長いイベントですので、引き続きPRを行いながら進めます。

観光振興部会設立について

これまで、観光協会には物販関係の専門部署がなく、イベントごとに事務局の町が各事業所への呼びかけ調整をしていましたが、11月21日に観光振興部会として26事業所が加入し設立されました。

今後は物販関係事業所が主体となって、共同営業や、各種イベントへの共同出店、特産品の共同開発などを実施する計画となっています。

除雪体制について

先般、今シーズンの除排雪について委託関係業者と除雪会議を開催したところであり、今シーズンは町有除雪車22台、業者からの借上機械30台の計52台での除雪体制で実施します。平常時の除雪については降雪量10cmをメドに出動し、通勤通学路は早朝作業を原則として実施します。

また、降雪量に関わらず強風等による吹きだまりや雪解けで通行が困難な場合、路面が凍結した場合などは、良好な路面管理に努めるため、出動する場合があります。

なお、冬期間は、降雪により道幅が狭くなることから、除雪作業がスムーズに出来るよう、路上駐車禁止やごみステーション並びに消火栓まわりの除雪作業等、町民各位のご協力を併せてお願いするものです。

冬期間の交通規制について

主要地方道「琴丘上小阿仁線」の小新沢・上小阿仁間が12月6日から翌年4月18日まで、一般県道「濁川上岩川線」の小新沢・二ツ井間が12月6日から翌年4月25日まで冬期閉鎖となります。

降雪、積雪状況等を見ながら県へ早期開通をお願いして参りますが、この期間の通行ができませんのでよろしくお願ひします。

また、町道でも地吹雪等で通行が危険な場合は、その区間を一時通行止めとする場合がありますので、何とぞご理解とご協力をよろしくお願ひします。

三種川河川改修計画について

現在、秋田県において策定中の三種川河川改修計画については、4月19日に河川整備計画検討委員会が設立され、第1回目の委員会では、概要の把握や委員からの意見を聴取しています。

また、10月19日には地域住民の意見を聴取するための公聴会を開催しており、これらの意見を反映して年内中に第2回目の検討委員会を開催した後、計画策定して、年度内に東北地方整備局の認可を受ける予定と伺っています。

三種川河川改修事業を促進していただくため、三種川河川改修促進協議会として、10月25日に秋田県、11月21日には東北地方整備局、22日には、国土交通省と財務省、そして秋田県選出国会議員の方がたへ、整備推進に特段のご尽力を賜るようお願いしてきたところです。

水道使用料の減免措置について

9月16日の豪雨により建物の浸水を受けた方がたに対する、清掃等に係る水道使用料の減免措置については、過去3か月（5月から7月）分の平均と10月分との差額について減免することとしており、その状況は、申請件数131件のうち、減免件数が80件、減免額が8万5,600円となっています。

温泉事業について

温泉供給量の大幅な減に伴い、経費節減のため温泉4号井戸ポンプ改修工事を発注しています。この工事施行にあたりましては、温泉の供給を停止する必要があることから、関係4事業所への説明および温泉供給停止期間について協議し、2月3日から2月6日までの4日間、供給を停止する予定となっています。

事業所および温泉施設利用者の方がたには、大変ご迷惑、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願ひします。

琴丘総合支所関係について

9月17日から琴丘地域拠点センターで業務を行っています。各種団体の利用者も多くなっています。

現在、駐車場整備と並行し町道付け替え工事を行っており、来庁者にはご不便をおかけしていますが、まもなくJR側駐車場と町道役場東線の舗装が完成する予定となっています。今後着手する工事は拠点センター前の駐車場等整備で、3月末までに完成の予定となっています。

また、旧琴丘総合支所の解体工事は工期内に完了し、今月中には書庫棟と車庫棟の発注を予定しています。これら工事についても3月末までに完成を見込んでいますので、今後ともご理解をお願いします。

琴丘公民館跡地等利活用検討委員会について

この検討委員会は、7月31日に20名を委嘱し、小瀬川運動公園を含む旧琴丘公民館周辺用地等の利活用を検討していただいています。

12月3日に最終検討委員会が開催され意見集約されたと伺っており、今議会終了後に報告書が提出される予定とのことで、検討委員会で議論された構想に期待をしているところです。

学校の改修工事関係について

今年度実施の琴丘小学校校舎、湖北小学校校舎・体育館、浜口小学校校舎の耐震改修工事は、7月下旬から工事を始め、順調に進んだことから工期内の11月30日に完了しています。また、大規模改修工事を実施していました金岡小学校については、9月30日に完了し、山本中学校校舎については工期を来年1月20日までとし、現在工事を進めているところです。

スポーツ関係について

はじめに、三種体協琴丘が、秋田県クラブバスケットボール選手権大会で優勝し、東北大会では3位となるなど、来年3月に愛知県で開催される、全国大会への出場を決めています。

小中学校では、湖北小学校が東北学童野球新人県大会で準優勝に、浜口小学校が東北選抜学童野球大会でベスト4入りを果たしたほか、八竜中学校が、全県新

人卓球大会で3位、全県新人軟式野球大会ではベスト4になっています。

また、郡市秋季ミニバスケットボール大会では、男子で湖北小学校が、女子では下岩川小学校がそれぞれ優勝し、女子の琴丘小学校とあわせて3校が、年明けの1月4日から秋田市で開催される、全県大会への出場権を手に入れています。

審議された主な議案等

- 三種町諸収入金に係る督促手数料及び延滞金の徴収に関する条例及び三種町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 三種町山本健康保養センターの設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 平成25年度一般会計及び各特別会計予算の補正7件
……一般会計に4億589万2千円を追加し、歳入歳出予算総額を113億4,323万3千円とする
- 人権擁護委員候補者の推薦2件

【一般会計補正予算の主な歳出】

◇生活バス路線等維持費補助金	299万9千円
◇パソコン購入費	1,041万1千円
◇灯油購入費助成金	701万5千円
◇更生医療給付費	346万4千円
◇保育士等処遇改善臨時特例事業補助金	377万円
◇農地集積協力金	778万8千円
◇松くい虫被害木搬出・運搬委託料	597万7千円
◇ゆうばる宿泊棟改修基本設計委託料	258万6千円
◇ゆめろん改修工事費	437万8千円
◇下岩川小学校校舎耐震補強工事費	5,277万円
◇農地・農業用施設災害復旧工事費	1億5,650万円
◇林道災害復旧工事費	863万3千円
◇農地・農業用施設災害復旧支援事業補助金	1億350万円
◇公共土木施設災害復旧工事費	1,911万3千円
◇長期債利子	▲1,826万9千円

総務大臣表彰

天瀬川自治会の小玉運市さん

11月29日、天瀬川自治会の小玉運市さんが地縁による団体功労者総務大臣表彰されました。

昭和56年4月から平成24年2月までの30年にわたり天瀬川自治会の自治会長を務め、地域住民の親睦と融和のために尽力し、良好な地域社会の維持および形成に寄与された功績が評価されたものです。



入賞・入選者を表彰

11月24日、みたね鯉川地区交流センターを会場に、橋本五郎文庫運営委員会（小玉陽三会長）主催による「母への手紙」作文コンクールの表彰式ならびに祝賀会が行われました。

このコンクールは、橋本五郎文庫と三種町をもっと全国の人たちに知って貰いたいという思いから同運営委員会が企画したもので、全都道府県や海外から計1,313点もの応募作品が寄せられました。審査については、11月5日に行われており、最優秀賞を受賞した高橋克巳さん、優秀賞の中静憲夫さん、佐藤清勇さんのほか、佳作、入選、高校の部、中学生以下の部で入選された方がたの代表者が登壇し表彰を受けました。

このあと、本コンクールの審査委員長を務めた俳優の浅利香津代さんが最優秀賞、優秀賞2点、高校生の部特別賞（橋本五郎賞）の4編を情感を込めて朗読しました。浅利さんの声が会場に流れると、その感動的なエピソードに思わず目頭を押さえる方がたの姿があちらこちらで見受けられました。

橋本五郎文庫運営委員会は今回の取り組みの成功を受け、更なる活動の進展を期して今後もコンクールを続けて行く予定であるほか、寄せられた作文を作品集として出版する企画も現在進めています。



「母への手紙」作文コンクールを企画して

橋本五郎文庫運営委員会 会長 小玉 陽三

作文コンクールは、予算的にも限られノウハウの面でも全く欠如しているため、思うような応募は得られないのではという危惧を抱きながらのスタートであった。「お金をかけないでいかに多くの応募を得られるか」、考えられるあらゆる手立てを駆使した結果、1,300通を超えることができた。海外からも応募があり、全都道府県から応募があったことに感激した。インターネットの時代だからという指摘が出てきそうだが、それも大いにあるが、作文の応募者の場合、テーマによってはパソコンを持たない高齢者の参加が多いという現実を見逃してはならない。現にメールでの応募はそう多くはなかった。

審査は一次で100通の入賞候補作を絞り、二次審査のため審査員にこれらを送り、佳作以上候補と入選候補にさらに絞り込んでいただいた。11月5日、5名の審査員で最終審査を実施、各審査員の推薦作が比較的まとまっていたものの、優秀三作については協議は白熱した。結果的には公表のとおりであるが、応募された作品は、多くが心に突き刺さるもので、自然に涙が出てなかなか読み進めないものであった。まさに人生波瀾万丈の中で、母の強さを思うとともに、母への思慕と「ありがとう」を伝えられなかったことへの悔恨、それを手紙にすることで心の澱を少しでも取り除きたいという気持ちが切々と綴られていた。ただ、皆深刻なものではなく愉快なものも多数あった。五郎さんは「優劣つけるのをためらう」と漏らしていた。当町の方や子どもたちから応募いただいたことに感謝したい。そして、全国に我々の声がいささかでも届き、三種町を知っていただいたのであれば嬉しい。

11月14日、マスコミに発表し、作品の紹介もあった。11月24日、表彰式。優秀三作受章者と各賞代表者が表彰され、浅利香津代さんが秋田弁の作品などを名調子で朗読し、出席者の涙と笑いを誘った。祝賀会も大いに盛り上がり、受章者からはまた三種町を訪れたいという手紙が届いている。

県・町の協力は勿論、各後援団体から岩川水系米やじゅんさい鍋セット、りんご詰め合わせが受章者51名に贈られた。心から感謝します。ありがとうございました。現在、作品集の出版に取り組んでおります。



「母への手紙」

最優秀賞

茨城県潮来市 高橋 克巳

あなたは私が十三歳の時出奔している。私は私を捨てたあなたを確かに憎んできました。そのあなたと再会したのは、父が亡くなった夏、私は四十五歳になっていました。待合せの場所とはあるバス停でした。私はベンチの端に座り再会するあなたを待っていた。私はあなたが出奔してから三十数年の歳月が流れていることを自分の中にあるあなたへの感情の変化で実感していた。あなたはしかし待合せの時間になっても現れなかった。

ふと、私は自分を見ている視線に気づいた。小柄な白髪の老女が小首をかしげ、「かつみさん？」と声をかけてきた。私はその老女を見て驚きました。あなたでした。ベンチの端と端に腰をおろした二人はお互い自分の待つ人に気付かなかったのです。そんな今では笑い話にしてしまっている再会の日から、私とあなたは再び親と子としてつながるようになってきました。年賀状のやりとりをし、時に電話をかけたお互いの声を聞くようになってきました。あなたは八十歳を越えて故郷の北九州で一人で生活している。七十歳近くまで看護婦として働きぬいてきたと言うあなたは、出奔してからの私の知らない日々を、一人の女として生きる為に闘ってきたのでしょうか。

「あの世に持っていけん金やから」と時に二人の孫を持つ身になった私に送金までしてくる。そのあなたを自慢に思い感謝しつつも、再会してから一度もあなたのことをお母さんと呼んだことがない。

しかしそれは私を捨てたあなたへの感情のしこりではありません。それは一人の女として人生を生きぬいてきたあなたへの私の賛辞です。おあさん、そう呼んでしまうとその甘い感情の中で私の知らない歳月の中で懸命に生きてきた一人の女性の姿を失ってしまいうような気がします。

あなたは死ぬまで私の中で尊敬に値する一人の女性です。おあさん、そう呼べるのはあなたが亡くなって後のことのような気がします。



▲最優秀賞を受賞された高橋さん

審査結果

最優秀賞	高橋 克巳	茨城県	入選	佐野由美子	三重県	入選	夏目 保男	埼玉県
優秀賞	中静 憲夫	新潟県	入選	長谷川知子	愛知県	入選	袴田 司	秋田県
優秀賞	佐藤 清勇	秋田県	入選	菅野 朱美	埼玉県	入選	宮田 上枝	埼玉県
佳作	了田 創	大阪府	入選	グレアム明美	宮城県	入選	福井 敦男	京都府
佳作	平塚ゆかり	東京都	入選	水上 靖夫	宮城県	入選	加賀谷 恵	秋田県
佳作	山田清一郎	埼玉県	入選	伊藤ヨシ子	岩手県	入選	大平 香織	大阪府
佳作	栗坪 寛	大阪府	入選	門間みゆき	福島県	入選	西川 泰子	千葉県
佳作	齋藤留美子	東京都	入選	堀田 有未	埼玉県	入選	成田 町枝	秋田県
佳作	蛭川喜久夫	鹿児島県	入選	岡部 晋一	神奈川県	入選	長門 敦子	秋田県
佳作	伊藤 光子	秋田県	入選	佐藤 宏二	東京都	入選	黒田やす子	千葉県
入選	海野 兼夫	埼玉県	入選	松本 修	埼玉県	入選	船本 祥子	埼玉県
入選	真武 豊	茨城県	入選	上田 修	大阪府	入選	大嶋 衣子	埼玉県
入選	下岸 定臣	三重県	入選	神馬せつを	石川県	入選	黄瀬 早苗	千葉県
入選	玉置 順三	兵庫県	入選	長野紀久代	奈良県	入選	因幡健太郎	長崎県
入選	三好 彩夏	岩手県	入選	高橋 勉	岩手県	入選	三上 文子	埼玉県
入選	箱崎 昭	福島県	入選	黒田 直隆	東京都	入選	石井 厚子	岡山県
入選	内田 宰	東京都	入選	田桐 勲	愛知県	入選	作間 順子	東京都

● 高校生の部

橋本五郎賞	星野 隼人	潟上市	奨励賞	田村 滉平	能代市	奨励賞	鈴木 一馬	三種町
奨励賞	三浦 茜	三種町	奨励賞	石井 茜	八峰町	奨励賞	今井 瑠那	能代市
奨励賞	伊藤 彩希	能代市	奨励賞	菊池 文佳	能代市			
奨励賞	加藤 璃子	三種町	奨励賞	児玉 菜摘	三種町			

● 中学生以下の部

郵便局長賞	後藤ゆうひ	横手市	努力賞	平塚 紗瑛	三種町	努力賞	檜森 綺星	三種町
努力賞	成瀬 流奈	湯沢市	努力賞	亀井 陽斗	グアム			
努力賞	藤原 みき	湯沢市	努力賞	平塚 静奈	三種町			

町県民税・所得税の申告相談が始まります!

2月6日(木)から3月17日(月)の日程で、町県民税並びに所得税の申告相談を行います。申告に必要な書類等の準備はお済みですか。

町県民税は、日常生活に身近な学校や道路整備、福祉施策などに使われる重要な財源となります。また官庁、学校、金融機関などで使用する所得証明書や非課税証明書等は、申告を基に証明されるものですので、申告していない方には発行出来ません。期限内に正しく申告してください。

申告が必要な方は

平成26年1月1日現在三種町に住所があり、平成25年中に所得があった方は申告が必要です。また、給与所得のみの方で、勤務先から年末調整済みの給与支払報告書が町に提出されている方は申告の必要はありませんが、右記に該当する方は申告する必要があります。

※申告書につきましては、昨年度の申告実績等により送付しておりますが、申告書が送付されない場合であっても申告が不要という訳ではありませんので、ご確認のうえ必要に応じて申告してください。

給与・報酬を2カ所以上からもらっている方

給与以外の所得がある方

給与支払報告書などに記載されたもの以外の所得控除を受けようとする人

収入が公的年金のみで所得控除を受けようとする人

申告に必要な書類は

- ◆印鑑
- ◆確定申告する方や給与支払報告書が未提出な方は**源泉徴収票(原本)**と**本人名義の金融機関・支店名・口座番号が分かるもの**
- ◆生命保険、介護医療保険、個人年金保険、地震保険、小規模企業共済等の支払証明書
- ◆社会保険料(任意継続、建設国保、国保税、国民年金、介護保険料等)の支払証明書(領収書)

- ◆医療費控除を受ける方は、平成25年中に支払った医療費と**保険などで補てんされる**金額の合計金額を治療を受けた人ごと、病院・薬局(薬店)ごとに集計し、領収書を添付してください。
- ◆事業所得者は、収支内訳書又は売上、仕入、経費の分かる書類
- ◆土地や建物を譲渡した場合は、契約書類及び土地収用証明書等。なお、土地・建物を国や地方公共団体に譲渡した場合でも、町県民税の申告は必要です。
- ◆住宅借入金等特別控除を初めて受ける方は、住民票の写し、家屋の登記簿謄本や請負契約書などで、家屋の取得年月日・床面積・取得価格を明らかにする書類又は写し、住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書が必要です。

◎確定申告により国民年金保険料等に係る社会保険料控除の適用を受ける場合は、国民年金保険料等の支払いをした旨を証する書類を添付又は提示することとなっておりますのでご持参ください。

農業所得のある方へ

農業所得の計算は、他の事業所得と同様、収支計算による申告が原則です。



- 昨年1年間の農業関係に係る収入と支出金額をまとめて来てください。
- ※農協が発行する「**申告に係る証明書**」や出荷先事業所が発行する「**証明書**」、集落営農の方は「**配分利益に関わる個別通知書**」また、国の「**経営所得安定対策交付金**」など全ての収入と支出が明確にわかる書類を**必ず持参**してください。
- 【はじめよう、収支計算】農業ノートに収入と支出(経費)をあらかじめ記入してきてください。なお、記入方法が分からない、などの問合せは税務課へご連絡ください。(農業ノートが必要な方は、税務課又は各総合支所にありますのでお気軽にお持ち帰りください。)
- 必要書類が不足している場合は、申告が出来ない場合がありますのでご注意願います。

町県民税申告の目安

平成26年1月1日現在、三種町に居住していましたか?

はい

次の項目のうち、どれかに該当しますか?

- 税務署へ確定申告書を提出した、又は提出する予定がある。
 - 給与収入のみ(1箇所)の方で、勤務先から年末調整済みの給与支払報告書が町に提出されている。
- ※(注)年末調整されていない場合は、所得控除を受けるため申告してください。

いいえ

三種町への申告は不要です。
(居住地の市区町村へ申告してください。)

はい

町県民税の申告義務はありません。

いいえ

次の項目のうち、どれかに該当しますか?

- 勤務先などから町に給与支払報告書が提出されていない。
- 町に提出された給与や公的年金の支払報告書以外に収入がある。
- 公的年金(遺族年金・障害年金は除く)のみの方で、
 1. 年齢が65歳未満で年間収入が98万円を超える
 2. 年齢が65歳以上で年間収入が148万円を超える収入があり、所得控除を受けたい。
- 町に提出された給与支払報告書に記載された以外の所得控除を受けたい。

はい

町県民税申告の必要があります。
右の日程表の期間内に申告してください。

ここまでで「該当がない」
又は「良くわからないなど…」



の場合は、税務課までお問い合わせください。

平成26年度

町県民税・所得税申告相談日程

受付時間 午前9時00分から午後3時30分まで

区分	琴丘地域		山本地域		八竜地域	
	対象地区	会場	対象地区	会場	対象地区	会場
2月6日	木	小新沢・羽立・上新屋敷・勝平	琴丘総合支所	不動田・中野	すいらんの館	
2月7日	金	柏木岱・小出・小又口・落合・塚ノ岱	琴丘総合支所	小町・谷地ノ沢・外の沢	すいらんの館	
2月10日	月	入通・増浦・神馬沢・鰯淵・砂子沢・二本杉	琴丘総合支所	向達子・蛭沢・増沢	すいらんの館	
2月12日	水	天瀬川・市野・種沢	琴丘総合支所	長面	すいらんの館	
2月13日	木			達子・館の下・宮の目	すいらんの館	芦崎・大谷地・追泊 浜口公民館
2月14日	金	小谷沢・川代・内鯉川・浜鯉川	琴丘総合支所			芦崎・大谷地・追泊 浜口公民館
2月17日	月	泉沢・長信田・牡丹	琴丘総合支所			大口・釜谷 浜口公民館
2月18日	火			外岡・割道・志戸橋野	金陵の館	大口・釜谷 浜口公民館
2月19日	水			志戸橋	金陵の館	浜田 浜口公民館
2月20日	木			豊岡	金陵の館	浜田 浜口公民館
2月21日	金	高屋敷・中村・羽根川・千刈田	琴丘総合支所	羽立・根岸・金光寺野	金陵の館	
2月24日	月	新屋敷	琴丘総合支所	藤木台・金光寺	金陵の館	
2月25日	火			新田・中嶋・黒瀬・逆川	金陵の館	安戸六・川尻・久米岡 八竜改善センター
2月26日	水	深浜・新町・猿田	琴丘総合支所			鶴川 八竜改善センター
2月27日	木			槻田・和田	山本総合支所	鶴川・富岡 八竜改善センター
2月28日	金	中沢・東二本柳・2次・3次ゆうタウン	琴丘総合支所	泉八日・昼寝・横長根	山本総合支所	
3月3日	月	館村・八幡越・川藤	琴丘総合支所	温泉・木戸沢・上台・石倉沢	山本総合支所	
3月4日	火	山谷	琴丘総合支所	林崎	山本総合支所	
3月5日	水					
3月6日	木			二ツ森・牛沢・山口	山本総合支所	富岡・鶴の巣・十八坂・餅の沢・飯塚 八竜改善センター
3月7日	金	鹿南	琴丘総合支所	大町	山本総合支所	
3月9日	日	平日申告できない方	琴丘総合支所	平日申告できない方	山本総合支所	
3月10日	月	鹿中	琴丘総合支所			大曲・萱刈沢 八竜改善センター
3月11日	火			寒城・飛塚・大町	山本総合支所	大曲・萱刈沢 八竜改善センター
3月12日	水	鹿北	琴丘総合支所			上記で申告できなかった方 八竜改善センター
3月13日	木		全地区対象	各会場で申告できなかった方 (八竜改善センター)		
3月14日	金		全地区対象	各会場で申告できなかった方 (八竜改善センター)		
3月16日	日		全地区対象	平日申告できない方 (八竜改善センター)		
3月17日	月		全地区対象	各会場で申告できなかった方 (八竜改善センター)		

- 「すいらんの館」「金陵の館」「浜口公民館」は8時20分頃開館します。開館時間に合わせておいでくださるようお願いいたします。
- 申告会場は非常に混雑しますので、出来るだけお住まいの地区の指定日においでください。都合の悪い場合は、他の地区の指定日でも申告できます。(旧町に係わらず、どの会場でも申告できます。)
- 税務課及び各総合支所地域振興係窓口では申告相談を行っておりませんので、ご用のある方はいずれかの会場にお越しください。

◆申告についての問合せは TEL 85-4828 税務課 賦課係まで

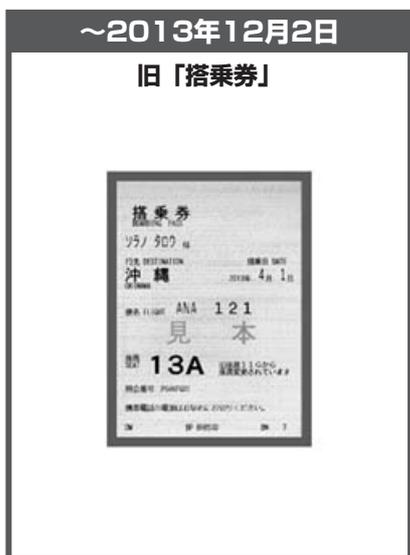
大館能代空港利用促進助成金をご利用のみなさまへ

12月3日より、全日空（ANA）国内線の「搭乗券」の発行場所と用紙が変更となっております。大館能代空港利用促進助成金の申請の際は搭乗券が必要となりますので、ご注意ください。

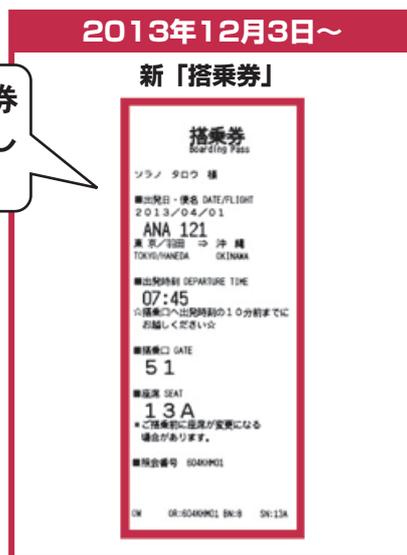


変更点① 【搭乗券】

変更前



変更後



白の縦長の搭乗券
を忘れずに貼付し
てください！

変更点② 【搭乗券発行場所】

搭 乗 口



保安検査場

※乗り継ぎの方は、第1出発地にて乗り継ぎ分を含めた「搭乗券」が発行されます。
※詳しくはANAホームページ (<http://www.ana.co.jp/>) をご覧ください。

農業委員会選挙人名簿登載申請について

名簿登録のため、各農家へ申請書を送付しますが、該当する農家で申請書が送付されていない場合は、農業委員会事務局、農林課、または琴丘総合支所地域整備係までご連絡ください。

なお、要件および提出期限は次のとおりです。

要 件

三種町に住所を有し、選挙人名簿が確定する3月31日において年齢が20歳以上の者（平成6年4月1日までに生まれた者）で次のいずれかに該当する事が必要です。

①10アール以上の農地につき耕作の業務を営む者

②①の者と同居の親族またはその配偶者で、耕作に従事する日数が年間おおむね60日に達すると農業委員会が認めた者

③10アール以上の農地につき耕作の業務を営む農業生産法人の組合員、社員または株主で、耕作に従事する日数が年間おおむね60日に達すると農業委員会が認めた者

提出期限 1月10日まで

書類の提出は、農業委員会事務局、農林課、琴丘総合支所地域整備係、農業委員宅、役場職員宅へ

◆問い合わせ先 農業委員会事務局 TEL 83-2335
農林課 TEL 85-4826 琴丘総合支所 地域整備係 TEL 87-2114

下水道・農業集落排水施設使用料改定に向けた説明会の開催

これまで旧町毎に設定されていた下水道および農業集落排水施設使用料を統一するため、手続きを進めております。つきましては、改定によって料金（消費税抜き）引き上げが予定される地域において、次の日程で説明会を行いますので、多数のご出席をお願いします。

●八竜地域

開催日	集落名	会場
1月 9日	安戸六	安戸六分館
	浜 田	浜口地区館
1月10日	川 尻	川尻自治会館
	大 口	大口分館
1月14日	久米岡	久米岡分館
	釜 谷	釜谷分館
1月15日	鶉 川	鶉川地区館
	芦 崎	せいぶ館
1月16日	富 岡	富岡分館
	大谷地	大谷地分館
1月17日	大 曲	大曲コミュニティーセンター
	追 泊	追泊分館
1月20日	萱刈沢	萱刈沢分館

※時間は八竜・山本いずれも午後6時からです。

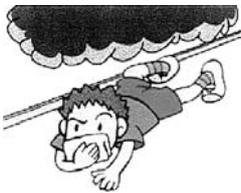
●山本地域

開催日	集落名	会場
1月21日	泉八日・昼寝	泉八日児童館
	二ツ森	二ツ森児童館
1月22日	上台・木戸沢・温泉・石倉上台・別荘地	ふるさと文化館
	槻 田	槻田児童館
1月23日	林 崎	林崎会館
	大町・岩瀬団地	山本公民館
1月24日	飛塚・中沢	飛塚集会所
	豊 岡	農業担い手センター
1月27日	金光寺	金陵の館
	志戸橋	志戸橋児童館
1月28日	外 岡	外岡児童館
	羽 立	羽立児童館
1月29日	長面・不動田	すいらんの館
	達子・向達子	達子生活改善センター

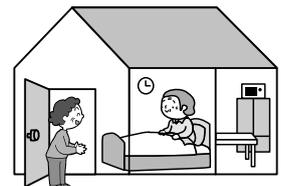
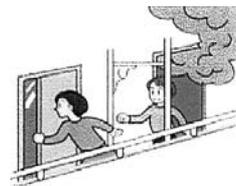
◆問い合わせ先 上下水道課 下水道係 TEL 85-4822

火災避難10のポイント

- ①煙の中ではできるだけ低い姿勢で避難する。
- ②外に出ることだけ考える。
- ③タオルやハンカチで口、鼻をおおって避難する。
- ④燃えている部屋のドアは閉めて避難する。



- ⑤声を出し合い家族の位置を確認する。
- ⑥いったん逃げたら絶対には戻らない。
- ⑦服に火が付いたら「止まれ、倒れる、転がれ」
- ⑧避難しやすいところを寝室にする。



- ⑨2階からやむを得ず飛び降りる時は、布団やマットレスを落としてから飛び降りる。
- ⑩出入り口以外の避難方法も家族と話し合っておく。

◆問い合わせ先 能代山本広域市町村圏組合 三種消防署 警防担当 TEL 85-3100

お困りのときはお気軽にご相談を

12月16日、山本ふるさと文化館で三種町民生児童委員協議会臨時総会が開催され、民生児童委員の委嘱状交付が行われました。民生児童委員は、生活に困っている方やひとり暮らしの高齢者・心身障がい者などの相談にのり、助言や指導を行っていますので、お困りのときはお気軽にそれぞれの担当区域の民生児童委員にご相談ください。

なお、民生児童委員の任期は平成28年11月30日までの3年間となっています。

■ 琴丘支部

【市野・種沢・川岱・小谷沢】 齊藤房子【天瀬川・内鯉川】 小玉都紀子【鯉川】 近藤實【山谷】 渡邊りつ【鹿南1】 柴田千津子【鹿南2】 渡邊薫【鹿中】 篠田健三【一本木・八幡越】 加藤松昭【鹿北1～3】 小山裕子【鹿北4・5】 山崎陽子【ゆうタウン・東二本柳・八幡越住宅】 川村ヒサ子【中沢・館村・川藤・猿田】 近藤廣子【浜村・深馬内・新町・千刈田】 牧野良彦【高屋敷・中村・羽根川】 伊藤優子【新屋敷南】 鎌田まさ子【新屋敷北】 児玉時子【泉沢・長信田】 豊田良子【牡丹】 田村早苗【入通～二本杉】 小山内節子【落合中央】 佐藤利勝【勝平・新屋敷】 加藤るみ子【羽立・小新沢】 飯塚巧作【主任児童委員】 鎌田政司

■ 山本支部

【増沢・向達子】 北林テリ子【達子・谷地ノ沢】 近藤コト【不動田・女達子】 平澤千代子【長面】 赤川博美【外ノ沢・宮ノ目・蛭沢】 太田瀬作二【小町・中野】 近藤幸子【大町1・2・3】 藤原優【大町4・5・6・町営住宅】 石井洋子【林崎1・2】 三浦歌子【林崎3・4】 嶋

田鋭子【泉八日・槻田・昼寝】 三浦テル【ニツ森・横長根・寒城野】 柏屋弘子【温泉・別荘地・上台】 嶋田和子、高松正子【牛沢・山口・木戸沢・温泉】 三浦國子【飛塚・中沢】 野呂田ヒサ【豊岡1・2】 遠藤靖子【豊岡3・4】 館岡隆【金光寺】 笹村敬一、笹村芳子【志戸橋1・2】 袴田ヨシ子【志戸橋3・4】 袴田金正【新田・割道・志戸橋野】 石井芳久【中嶋1・2】 渡部鏡子【中嶋3・4・藤木台】 畠山香保子【外岡・逆川・黒瀬】 櫻庭豊子【羽立・根岸・金光寺野】 内藤テツ子【和田】 中田たか子【主任児童委員】 工藤悠子

■ 八竜支部

【安戸六】 田中廣儀【川尻】 関春男【久米岡】 阿部洋子【鶴川】 齊藤章子、児玉真知子【富岡】 田森郁【大曲】 渡邊房子、佐々木高晴【萱刈沢】 佐々木長光【沢目】 腰丸重一【浜田】 清水愛子、菅原博孝、檜森茂巳【大口】 金子敏裕、荒谷牧子【釜谷】 牧野トミ、牧野清子【芦崎】 工藤昌江【大谷地】 泉英幸【追泊】 畠山あや子【主任児童委員】 成田志津子

灯油購入費助成金の申請を受け付けます

町では高齢者世帯や障がい者世帯、ひとり親世帯等に、灯油購入費の一部として5千円を助成します。

助成を受けられる世帯要件

平成26年1月1日現在で三種町に住居登録があり、平成25年度の町民税が非課税で右表のいずれかの条件に該当する世帯。ただし、福祉施設入所世帯、長期入院者のみの世帯および平成26年1月1日以降引き続き1ヵ月以上不在の世帯は対象になりません。

注意事項)

- ①年齢は、平成26年3月31日を基準とする。
- ②高齢者世帯には、大学生等までの被扶養者がいる場合を含む。
- ③ひとり親世帯ア、イには、大学生等の被扶養者がいる場合を含む。

申請期限 平成26年2月14日まで

申請方法 福祉課または各総合支所 地域生活係まで申請書を提出してください。

※町では該当すると見込まれる世帯に申請書を送付します。1月末まで通知がない時はお問い合わせください。

世帯の種類	内 訳
高齢者世帯	70歳以上の方だけで構成される世帯
重度障がい者世帯	ア. 療育手帳A判定を持つ人が同居している世帯 イ. 1級～2級の身体障がい者手帳を持つ人が同居している世帯 ウ. 精神保健福祉手帳1級を持つ人が同居している世帯
ひとり親世帯	ア. 19歳未満の子を養育する父子家庭または母子家庭の属する世帯 イ. 父母のいない19歳未満の子を養育している世帯
生活保護世帯	生活保護受給世帯

平成26年3月20日より

パスポートの訂正方法が変わります



旅券法の一部改正に伴い、氏名（姓名）や本籍地の都道府県名が変わった場合のパスポートの訂正方法が変更となります。これまでの記載事項を訂正する方法は廃止され「記載事項変更旅券」という新たな方式のパスポートが導入されます。

「記載事項変更旅券」とは

- 有効パスポートをお持ちの方で、氏名（姓名）や本籍地の都道府県名が変わった場合に申請します。
- 新しい旅券冊子を使用して作成するため、パスポート番号が変わります。
- 有効期間は元のパスポートの有効期間満了日となります。
- 手数料は6,000円です。

なお、「記載事項変更旅券」ではなく、新しいパスポート（10年または5年）を申請していただくこともできます。

また、すでに訂正されたパスポートをお持ちの方も、新しいパスポートを申請していただくことができます。詳しくはパスポート窓口へお問い合わせください。

◆問い合わせ先

秋田県県民生活課 旅券班 TEL 018-860-1112
三種町町民生活課 町民係 TEL 85-4825

冬の節電にご協力をお願いします

電力の需給バランス安定のため、体調管理に気をつけていただきながら、無理のない範囲で節電にご協力をお願いします。

実施期間

12月2日～3月31日の平日午前9時～午後9時
※12月30日、12月31日、1月2日、1月3日を除く

取組例

- ◇エアコン、ストーブ等は設定温度を控えめにし、「室温20℃」を目安に必要な時だけ使用する。
- ◇電気カーペットは、設定温度は低めにし、人がいない部分はオフにする。
- ◇電気こたつは、こたつ布団は厚手のもので、上掛けと敷布団を合わせて使う。



詳しくは、政府の節電ポータルサイトをご覧ください。
<http://www.setsuden.go.jp>

町の工事契約状況

(工事名及び契約額、工期)

◎滝ノ沢川外護岸補修工事

畠山建設(株) 7,245,000円 12/3～3/20

◎山本浄水場中次亜注入機交換工事

山二施設工業(株)能代営業所 3,486,000円 11/26～3/28

ごみステーション周辺の除雪にご協力ください

降雪が多くなると、ごみステーションが雪に覆われて、ごみ袋や古紙の置く場所が狭くなり、道路にはみ出していたり、雪の下になり回収漏れになったりするケースがあります。

地域のごみステーションは、利用する方がたが協力して除雪をしてくださるよう、ご協力をお願いします。



◆問い合わせ先 町民生活課 環境衛生係 TEL 85-4824

必ずチェック最低賃金！

使用者も労働者も

すべての産業及び労働者に適用される「秋田県最低賃金」は、平成25年10月26日から「時間額665円」に改正されています。

また、特定の産業に適用される4つの「特定最低賃金」も次のとおり改正されました。

なお、特定最低賃金が適用される事業所であっても、18歳未満、65歳以上、雇入れ後6月未満で技能習得中、清掃等軽易な業務に従事するなどの労働者は秋田県最低賃金が適用されます。

特定最低賃金の件名	最低賃金 (時間額)	効力発生日
非鉄金属製錬・精製業 (非鉄金属合金製造業を含む)	790円	12月28日
電子部品・デバイス・電子回路 電池、電子応用装置、その他の 電気機械器具、映像・音響機械 器具、電子計算機・同附属装置、 製造業(光ディスク・磁気ディ スク・磁気テープ、電気音響機 械器具製造業を除く)	725円	
自動車・同附属品製造業	763円	
自動車(新車)、自動車部品・ 附属品小売業	750円	

◆詳しくは、

秋田労働局賃金室 (TEL 018-883-4266)
または
能代労働基準監督署 (TEL 52-6151) まで

飲酒運転等の状況

	11月中	H25年累計
酒酔い運転	0件	0件
酒気帯び件数	0件	6件
飲酒事故(負傷)件数	0件	0件
飲酒事故(死亡)件数	0件	0件
交通死亡事故件数	0件	2件

全県市町村順位(25市町村中) 21位(前月21位)→

飲酒運転は絶対やめましょう！



年金だより

平成25年12月支払い分からの 年金額の改定について

現在の年金額は、過去に物価が下落したにもかかわらず、年金額を据え置いたことで、本来の水準よりも高い水準（特例水準）となっています。

平成24年の法律改正で、平成25年10月、平成26年4月および平成27年4月に段階的に特例水準を解消することにより、年金財政の改善を図るとともに、将来の受給者となる若い世代にも考慮して、世代間の公平を図ることとなりました。

このため、平成25年10月分以降としてお支払いする年金額は、4月から9月までの額から、マイナス1.0%の改定が行われました。

今後の解消のスケジュールは、平成26年4月マイナス1.0%、平成27年4月マイナス0.5%を予定しています。（物価・賃金上昇した場合には、引き下げ幅は縮小します。）

〈平成25年10月分からの年金額改定に関するQ & A〉

Q なぜ、平成25年10月分からの年金額が下がったのですか？

A これまでの年金額は、法律が本来想定している水準（本来水準）よりも2.5%高い水準（特例水準）となっていました。

そのため、平成24年11月に法律改正が行われ、現役世代（将来の年金受給者）の将来の年金額の確保につなげ、世代間の公平を図るために、改定が行われます。

Q いつの振込分から、改定後（マイナス1.0%）の年金額となりますか？

A 改定後の年金については、平成25年12月（10月分、11月分）からのお支払いとなっています。

◆◆◆ 国民年金保険料の納付方法として 「2年前納（口座振替）」が始まります！ ◆◆◆

平成26年4月末の口座振替分より、割引額のより大きな2年前納がご利用いただけるようになります。お申込み期限は毎年2月末までです。詳しくはお近くの年金事務所へお問い合わせ願います。

- **メリット1** 2年間で1万4千円程度の割引となります。
- **メリット2** 2年前納分の全額がその年の社会保険料控除の対象となります。
- **メリット3** 口座振替をご利用することにより、納め忘れを防ぐことができます。

国民年金加入者で、年金受給予定者を対象にした相談を年金窓口で行っています。ご利用ください。



国民年金マスコットハッピーちゃん

◆問い合わせ先

秋田年金事務所

TEL 018-865-2399

健康推進課 国保年金係

TEL 85-2137

琴丘総合支所 地域生活係

TEL 87-3516

山本総合支所 地域生活係

TEL 83-2115

想

続「人口減少社会と行政サービス」

町長 三浦正隆

昨年7月号に同じ表題で書きました。今回はその続編です。

再度このテーマを選んだのには理由があります。一つには県の「第2期ふるさと秋田元気創造プラン（仮称）」の中に「戦略6 人口減少社会における地域力創造戦略」として30ページもの多くの枚数を割いていること。もう一つは、秋田魁新報では「あしたの国から～人口減少社会を生きる」というテーマでほぼ1年間、一貫して追いつけているように、今後の行政のあり方を考える上で極めて根本的な問題であるからです。

さて、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、27年後の2040年（平成52年）には日本全体が人口減少になり、1億2,805万7,000人の人口が1億727万6,000人と2,078万人減少します。

秋田県の場合は108万5,997人が69万9,814人となり約38万6,000人が減少し、全国で最大の減少幅。年齢別では「0～14歳」の年少人口は53%減少し5万8,303人。「15～64歳」の生産年齢人口は47.7%減少し33万5,078人。「65歳以上」人口は4.5%減少し、30万6,433人。「75歳以上」人口は13.6%増加して、19万9,096人。また、2040年の高齢化率は全国で最も高い43.8%となります。三種町の場合は46.5%減少し、10,006人。

では、これからどういう問題が起きてくるのでしょうか。思いつくままに挙げてみます。

- (1) 生産年齢人口減少による地域経済力・活力の縮小
- (2) 単独世帯・高齢者のみの世帯の増加（2040年にはほぼ世帯全体の半数か？）
- (3) 増え続ける空き屋への対策
- (4) 公共交通機関と買い物弱者
- (5) 農業の後継者不足と集落の維持

おおよそこういう問題が真っ先に思い浮かびましたが、まだまだ外にも色々ありそうです。

本町は面積250平方キロ、その内、森林が半分。残りの部分に人が住んでいますが、若い人達は学校や病院、スーパーなどが近くにある平場の便利なところを希望するでしょう。一方、高齢者はやはり住み慣れたこれまでの場所に住み続けることになるのではないのでしょうか。つまり、ある程度密集した平場と町内全域に分布する形態との併存です。そういう意味でこれからは若い世代と高齢者世代との双方のニーズを満たすような行政運営を求められることになります。ただ、将来、合併一本算定が行われた際には単年度で収支不足が見込まれており、行政サービスの質を落とさずに運営する苦勞が予想されます。

従って、行政が全てを行うということは容易に望めなくなり、行政と住民とが協働して地域課題を解決することが必要になって来ます。例えば、高齢者を地域で支える仕組みづくりや住み慣れた地域で安心して、生き生きと活躍できる場づくりなどです。

日本の元気は地方から、地方の元気はそこに住む人間が自ら知恵を絞り、行動することから始まるのではないのでしょうか。

町の街路灯がすべて LED化されます！



▲LED街灯には虫が群がりません。

来年度、町内に設置されているすべての街路灯（約3,100基）をESCO（エスコ）事業を活用してLED化します。

この事業は能代山本電気工事協同組合が事業者となって調査、工事、維持管理を行います。

この事業で完成した街路灯を町が借上げ、そのサービス料を10年間事業者に支払います。街路灯は、契約期間終了後、町に無償提供されます。

LED化することで年間2,000万円に上る電気料を1/4の500万円程度に圧縮することができます。

街路灯切り替えに関する町の初期費用負担がないという大きなメリットもあり、財政的にも町に明かりを灯してくれます。

よい歯の幼稚園・保育園表彰 金岡保育園が優良賞を受賞



12月1日、秋田県庁第二庁舎で行われた第13回秋田県歯科保健大会（主催：秋田県、秋田県教育委員会、秋田県歯科医師会）県民よい歯の表彰において、金岡保育園が「よい歯の幼稚園・保育園」の部で優良賞を受賞しました。

この大会は、県民の歯科保健意識の醸成を図るとともに、全县民に「8020運動（80歳で20本の歯を残そうという運動）」を推進し、県民の生涯にわたる健康の保持・増進に寄与することを目的として行われているもので、園児のむし歯の数が少ない金岡保育園の取り組みが今回評価され、全县では2番目の成績で優良賞を受賞しました。



▲みんなで歯磨きがんばったよ！

第2子・第3子誕生祝金贈呈 三種の大切な宝 ～健やかな成長を～

11月28日、役場で第2子・第3子誕生祝金の贈呈式が行われました。

今回の出席者は、工藤圭介さん・知加子さん夫婦（八幡越）のお子さんで7月10日に生まれた妃夏ちゃん、日諸朋裕さん・小百合さん夫婦（萱刈沢）のお子さんで7月5日に生まれた光希ちゃんです。「やさしい子に」「健康で素直に」育てて欲しいなど我が子の成長への思いを語ってくれました。



広告

医療法人 秋田愛心会

ドラゴンクリニック

院長 奈良 幸雄

内科・外科・呼吸器内科・消化器内科・整形外科・小児科

〒018-2407 山本郡三種町浜田字上浜田 1

TEL. 85-4666

診療時間	月曜日～木曜日	金曜日	土曜日
	午後6時まで	午後5時まで	正午まで

謹賀新年 **1/4(土)より診療**
町内無料送迎いたしております。

肺炎球菌ワクチン(5年効果)実施中

ピロリ菌検査(採血) 胃・大腸カメラ エコー(超音波)
骨密度測定 CT等各種検査 お電話にてお問合わせください

北海道八竜会 40年の節目を祝う



第40回北海道八竜会（外崎久会長）は11月17日、札幌市で開かれ、参加者は久しぶりに再会する仲間と料理を囲みながら親睦を深めていました。

同会は、会員124人。この日は40人が参加したほか、町長と児玉町議会議長が出席しました。町長は、浜田出身の三浦隆司選手がボクシングで世界王者になったことや9月の水害など町の現状を報告しつつ、会員の健勝を願いました。

東京みたね会に続き、組織統合の方針を確認するなど、会員同士終始和やかな雰囲気の中、会が行われました。

また、同会から町に40周年を記念して、天幕などが贈られました。



▲懇親を深めた北海道八竜会懇親会



▲迫力ある演技で観客を魅了

ミュージカル「ドリーム工場」を招へい 三種ミュージカル実行委員会

11月30日三種ミュージカル実行委員会（岩谷作一委員長）主催で新生ふるきゅらによるミュージカルが山本ふるさと文化館で開催されました。

「ドリーム工場 東北のプレタポルテ」と題して公演が行われ、東日本大震災で被災した岩手県久慈市にある工場の再開の実話を基にした物語で、迫力ある歌と力強い演技で約300人の来場者に夢と勇気と希望を与えてくれました。

初心者でも安心！ タブレット端末機器講習会



12月15日、初心者のためのタブレット端末機器講習会が、すいらんの館を会場に開催されました。

これは、タブレット端末機器の急速な普及に伴い、三種町と秋田ケーブルテレビの共催により行われたもので、お年寄りの方でも気軽にインターネット等を利用することができる事を理解して貰うために行ったものです。

参加者のみなさんは、実際にiPadを利用しながら、色んなアプリを体験しました。



▲簡単に出来てコレ楽しい！

今にゆとり、老後にゆとり。

自営業・フリーランスの味方です。



わたしも、
国民年金基金
です。

広告

平成25年4月から国民年金に任意加入している60歳以上65歳未満の方も国民年金基金に加入できるようになりました。

今にゆとり

- 掛金は全額社会保険料控除、確定申告で税金が軽減されます。
- ライフプランに合わせ、年金額や受取期間を設計できます。
- 加入後も年金・掛金の額を口数単位で増減できます。（増口は年度内に1回限り）

自営業・フリーランスの味方です。

老後にゆとり

- 65歳から生涯受け取る終身年金（A型・B型）が基本ですので、長い老後の生活に備えることができます。
- 万が一早期に亡くなったとき、家族に遺族一時金が支給されますので、掛け捨てになりません。（B型を除く）

秋田県国民年金基金

資料請求・ご相談・お問い合わせはこちらへ！

〒010-0001 秋田市中通1-4-32 秋田センタービル5F

フリーダイヤル ロゴ ヨイクニ
0120-65-4192

ホームページでも資料請求ができます
<http://www.akita-kikin.or.jp>



永年の功績を讃え～感謝状贈呈

赤川 秀悦 氏 (長面)

平成25年11月21日(木)和歌山市で開催された、第54回全国スポーツ推進委員研究協議会において、30年勤続スポーツ推進委員としての活動が認められ、全国スポーツ推進委員連合の感謝状を受賞されました。



工藤 茂尚 氏 (芦崎)

平成25年11月27日(水)秋田市で開催された、公益財団法人秋田県体育協会創立90周年記念式典において、三種町体育協会の組織強化に顕著な功績があった方として、感謝状を受賞されました。



★県体育協会表彰状受賞

また、この10年間で県スポーツ賞栄光賞を3回以上受賞した選手・指導者として、三種町関係で次の方々表彰されました。

- 千田 裕之・大高 孝行・田中 学(バスケットボール)
- 田中 裕人・藤原 和朋(ウエイトリフティング)
- 小玉 知孝(パウンドテニス)



日頃の活躍を紹介

郡市奨励員研究大会



11月25日、琴丘地域拠点センターで、平成25年度能代市山本郡生涯学習奨励員地区連絡協議会研究大会が開催されました。この大会は、生涯学習奨励員の奨励活動の情報を交換し、各地域の生涯学習の推進を図るため、能代山本地区で毎年開催されているものです。能代山本各市町村から30人以上の奨励員が出席し交流を深めました。

当日は、だまがしマジック・ミスター北さんのステージが披露された他、三種町生涯学習奨励員の活動発表が行われました。山本地区読み聞かせグループ「あのねのネ」の発表や大山陽子会長による新聞紙エコバッグ作りが披露され、普段から地域で活躍している奨励員の活動を紹介していました。



◀読み聞かせグループ「あのねのネ」



謝意 奨学金への寄付

町の教育振興のためにと、匿名で100万円の寄付がありました。多大な善意に感謝します。ご寄付された方の気持ちにかなうよう、奨学金として有効に活用させていただきます。

新1年生に ランドセルを プレゼント

町では、平成26年4月に町内の小学校へ入学する児童にランドセルを贈呈します。

スポーツ・文化栄誉賞表彰推薦のお願い

町では、スポーツ・文化の分野で活躍された方々を毎年表彰しております。表彰には基準があり、町内小中学校、高校、町内の関係団体等へは該当者の推薦をお願いしていますが、把握しきれない場合も考えられますので、国・県の大会等で活躍された方がおりましたらお知らせくださるようお願いします。詳細は、下記連絡先へお問い合わせください。

◆問い合わせ先 教育委員会 TEL 87-2115

新たな生涯学習の殿堂に!

新 琴丘公民館

琴丘地域拠点センター

老朽化が著しい琴丘公民館と、琴丘総合支所を合体させた琴丘地域拠点センター「じよもん」が9月にオープンしてから3ヶ月が経過しました。

新しい公民館は、平屋で土足のまま入れることもあり、高齢者にやさしく利用しやすい作りで、図書室をはじめ、研修室、小会議室、調理室等があり、各種会議、講座、講習会にと連日多くの町民でにぎわっています。

また、館内では、オープンを記念して「水墨画展」、「写真展」、「押し花絵展」等を連続して開催、訪れる方々の目を楽しませています。



新刊図書もたくさん並ぶ図書室



地域の高齢者が集い健康づくり



高石野遺跡の土笛も展示



説明する上條准教授(右)

高石野遺跡の遺物等を展示

弘前大学特別展

「八郎潟の縄文から弥生」

弘前大学人文学部にある亀ヶ岡文化研究センターでは、10月25日から1ヶ月間、特別展「八郎潟の縄文から弥生」を開催しました。

同研究センターでは、東北ではいち早く水稲農耕が定着したとされる八郎潟周辺の晩期縄文人がどのように農耕を受容していったかを調査・研究しており、今回の特別展では五城目町、男鹿市、三種町の遺跡から土器や石器などが展示され、三種町からは、鹿渡の高石野遺跡の土器、石器など86点が展示されました。

町では、11月19日に文化財保護審議会（永瀬福男会長）の委員と、教育委員会職員11名が訪れ、同大学の上條信彦准教授の説明を聞きながら特別展を見学しました。

みたね大学でコース別学習を展開

キネマ鑑賞では名作に感動の涙

教育委員会では、町内に住む高齢者が、自主的に学習することにより健康で文化的な生活を送れるよう「みたね大学」（総長・三浦正隆町長）を開講しています。

5月の開講式に始まり、7月のわらび座「修学旅行」、10月の大潟村「なべっこ遠足」、11月には山本中学校「能楽鑑賞」等の全体学習を行ったほか、一人2コースまで選べるコース別学習（各5回）に、275人の学生が元気に仲良く学習活動に励んでいます。

今年度の コース別学習



- ① らくらく散歩
- ② うたごえ喫茶
- ③ 園芸倶楽部
- ④ 郷土史紀行
- ⑤ 田舎のおもしろ体験
- ⑥ キネマ鑑賞

今回は、12月までに行った学習の中から抜粋して紹介いたします。



うたごえ喫茶（八竜公民館）



田舎のおもしろ体験（琴丘公民館）



キネマ鑑賞（秋田市の映画館）



郷土史紀行（男鹿なまはげ館）



らくらく散歩（秋田市・一つ森公園）



園芸倶楽部（雄和国際ダリア園）

給食食材放射性物質 検査結果

検査日時	平成25年 12月10日午後2時
検査場	能代西高校
品目	大根
産地	秋田県三種町産
使用調理場名	三種町学校給食センター
セシウム 134	測定下限値未満
セシウム 137	測定下限値未満

※測定下限値=10ベクレル
三種町ではこれからも、安心安全な給食を子どもたちに提供していきます。

体育館から読書の輪

平成25年12月より、町内3体育館全てに図書コーナーが設置されました。琴丘総合体育館には一足早く設置されていましたが、この度山本体育館・八竜体育館にも図書コーナーができました。

3体育館には、プロバスケットボールbjリーグ秋田ノーザンハピネットの選手がおすすめる本を紹介した「ハピネットとハッピー読書」コーナーが設置されている他、伝記、落語等手に取りやすい本が用意されています。

いつでも身近に読書の輪を。体育館にお越しの際はぜひご利用ください。



シリーズ国文祭④

300日をきりました

平成25年12月8日で、国民文化祭開催まであと300日となりました。三種町各公民館には、『第29回国民文化祭・あきた2014プレガイドブック「文化を旅するGuideBook」』が設置されています。このガイドブックでは、三種町が開催する「地歌舞伎の祭典」「キルトフェスティバルinみたね」はもちろん、県内全市町村のイベントが網羅されています。とうとう今年の10月にせまった国民文化祭、今から秋の県内国文祭めぐりの予定を立ててみてはいかがでしょうか。

また、キルト専門誌『キルトジャパン』に「キルトフェスティバルinみたね」の記事が掲載されました。公民館にはこの掲載誌をはじめ、キルト・パッチワーク専門誌をご用意しております。どうぞお気軽にご来館ください。



◀キルトジャパンとプレガイドブック



本の寄贈

見上司さん(中沢)より、平成25年12月に出版されたご自身の詩集『一遇』が寄贈されました。琴丘地域拠点センター内の琴丘公民館図書室に置かれています。ありがとうございました。



みんなが元気 心ふれあう公民館

第3回 山本公民館まつり が開催されます。



- ★開催日：平成26年1月26日(日)
- ★時間：午前10時から午後3時30分
- ★会場：山本公民館



講座・地域の方々の作品展示やステージ発表など盛り沢山です。

生涯学習に関する 申し込み・問い合わせ先



- 教育委員会
総務学事課 総務係・学事係 (琴丘総合支所内) TEL 87-2115
生涯学習課 生涯学習係 (琴丘総合支所内) TEL 87-2113
生涯学習課 スポーツ係 (琴丘総合体育館内) TEL 87-2222
- 琴丘公民館 TEL 87-3232
- 山本公民館 TEL 83-2354
- 八竜公民館 TEL 85-2177

標語大募集

利用者が情報通信を安心・安全に利用するためのルールやマナー、情報セキュリティの重要性に気づき、考えるきっかけとすることを目的とした「情報通信の安心安全な利用のための標語」を募集します。

応募資格

個人部門…どなたでも応募できます。
学校部門…学校の代表作品一点を選んで応募します。

応募期間 12月2日～2月28日（必着）

応募方法

ホームページの応募フォームからご応募ください。
<http://www.fmmc.or.jp/hyogo/>

◆問い合わせ先

情報通信における安心安全推進協議会
TEL 03-5403-1090

職業訓練の希望者を募集

●オフィスワーク事務科（定員…15人）

期間 2月27日～5月26日

場所 能代文化学院

募集 1月31日まで

●介護職員初任者研修科（定員…20人）

期間 3月10日～6月9日

場所 能代文化学院

募集 2月7日まで

●情報ビジネス基礎科（定員…15人）

期間 3月24日～6月23日

場所 能代文化学院

募集 2月26日まで

◆問い合わせ先

ハローワーク能代 TEL 54-7311

納税のお知らせ

◎国民健康保険税（5期）

1月31日(金)が納期限です

★納め忘れのないように！

※口座振替の方は残高確認をお願いいたします。

平成25年度第2回福祉の就職総合フェア

福祉の仕事に対する理解を深めるとともに、福祉の職場に就労を希望する方への就職活動の支援と、人材を求める福祉事業所の人材確保を支援することを目的として福祉の就職フェアを開催します。

日時 2月1日 13:30～16:00

会場 秋田拠点センターアルヴェ 2階多目的ホール

内容 ◇福祉施設等の人事担当者との個別面談
◇福祉の仕事相談・求職登録コーナーなど

申込み 求職者…必要ありません。直接会場へ。
事業所…要予約（1月6日～1月17日）

◆問い合わせ先

秋田県社会福祉協議会 TEL 018-864-2880

税務職員を装った者からの不審な電話にご注意ください

国税局や税務署の職員を名乗る者から電話があり、アンケートや年金受給調査と称して、年齢や家族構成、年金の受給状況、預金残高、口座情報などについて聞き出そうとする事例が発生しています。

不審な電話があった場合には即答を避け、①相手の所属部署②氏名③電話番号を確認した上で一旦電話を切り、最寄りの税務署にお問い合わせください。

◆問い合わせ先

能代税務署 TEL 52-6111

個別労働紛争の解決を秋田労働局がお手伝い 職場でのトラブルをご相談ください

秋田労働局では、労働条件や職場でのパワハラ、不当解雇などの個別労働問題について、無料で、相談に応じたり、労働局長による助言・指導や紛争調整委員会によるあっせんの実施により解決の促進を図っています。

詳しくは秋田労働局総務部企画室または、能代総合労働相談コーナーまでご連絡ください。

◆問い合わせ先

秋田労働局総務部企画室 TEL 018-883-4254
能代総合労働相談コーナー TEL 52-6151

広告

内科・外科・消化器内科 クリニック 蒼きもり

診療時間：月～金・9:00～12:00 / 14:00～18:00
土・9:00～12:00 / 午後休診 日祝祭日・休診

年末年始 診療時間	12月					1月					
	27 金	28 土	29 日	30 月	31 火	1 水	2 木	3 金	4 土	5 日	6 月
9:00～12:00	○	○	休診	○	休診	休診	休診	休診	○	○	○
14:00～18:00	○	休診	休診	休診	休診	休診	休診	休診	休診	○	○



通院にお困りの方はご相談ください。

0185-74-5885

〒018-2407 三種町浜田字東浜田137-1

院長：東海林茂樹



秋田県育英会学生寮入寮生募集

- 募集人員** 東京寮（世田谷区）
男子40人程度 前期・後期・在学募集
ピューリー千秋（川崎市）
女子40人程度 前期・後期・在学募集
- 入寮期間** 在学する大学等の正規の最短修学年限
- 受付期間** 前期募集 1月15日～1月31日
後期募集 2月14日～2月28日
在学募集 2月14日～2月28日

◆問い合わせ先
財団法人秋田県育英会 TEL 018-860-3552

司法書士総合相談センター能代 ～無料相談会～

- 相談内容**
不動産・会社・法人の登記、多重債務、成年後見等
- 面談による相談**
毎月先着順に8件まで（事前に予約が必要）
- 予約締切** 前週金曜日の午後3時
- 開催日** 1月8日 17:00～19:00
2月12日 15:00～17:00
3月12日 15:00～17:00
- 場 所** 能代商工会館（能代市元町11-7）
- ◆問い合わせ先
秋田県司法書士会 TEL 018-824-0187

福祉サービスの苦情解決をお手伝い

福祉サービスについての不満・要望の苦情を聴き、解決へのお手伝いをします。

「職員にいやなことを言われた」「思っていたサービスの内容と違う」「詳しく説明してくれない…」などで苦情を伝えたい時は、まず利用している事業所の苦情受付担当者にお話ししてください。直接言いにくい場合や、事業所と話し合ってもなかなか解決しない時には、委員会にご相談ください。

◆問い合わせ先
秋田県運営適正化委員会 TEL 018-864-2726

法務局市民講座のお知らせ

秋田地方法務局では、次の日程で無料講座を開設します。お気軽にお申し込みください。

- 日時およびテーマ等**
- 1月28日 13:30～15:00 能代法務合同庁舎
相続と遺言について…15人程度
- 2月13日 13:30～15:00 能代法務合同庁舎
境界について…15人程度
- ※祝日を除く毎週火曜日（9:00～16:00）は、人権擁護委員が人権に関する相談に応じています。

◆申込み・問い合わせ先
秋田地方法務局能代支局 TEL 54-4111

小学生～高校生のための 春休み海外派遣参加者募集

国際青少年研修協会では、体験を通してお互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に海外派遣事業を実施します。

- 内 容** ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など
- 派遣先** 米国・英国・豪州・カナダ・フィジー・ニュージーランド・フィリピン
- 日 程** 3月26日～4月6日 9～11日間
- 説明会** 全国12都市、1月下旬
- 締 切** 2月3日

◆問い合わせ先
国際青少年研修協会 TEL 03-6417-9721
<http://www.kskk.or.jp>

おとも苑からのお知らせ

- 1月の「生き生き学習」は次のとおりです。
- 1月21日（火） 陶芸教室 10:00～15:00
 - 1月25日（土） 歌謡教室 13:00～16:00
- お気軽にご参加ください。
1月の休館日は1、2、3、6、14、20、27日です。
- ◆問い合わせ先
おとも苑 TEL 58-5295

広告 ～ジェイエイ葬祭・クオーレは組合員外、みどりの会会員外様でもご利用頂けます～

**みどりの会
会員募集中**

- 入会金は一家族（一団体）10,000円のみ
※年会費・月会費等は一切ございません
- ホール葬コース料金20%割引、引出物20%割引
ほか特典多数ございます

事前相談などお気軽にお問合せ下さい（相談無料）

年中無休 24時間受付

株式会社 ジェイエイ山本葬祭センター

ジェイエイ山本葬祭センター 検索

総合案内 ☎54-3004

クオーレみたね
三種町鶴川字北本田178
☎88-8011

1月 主な行事



町の人口と世帯数

- 人口 18,629人 (-16)
 - 【男】 8,641人 (-9)
 - 【女】 9,988人 (-7)
 - 世帯数 7,029戸 (+2)
- ※平成25年11月末現在、()内前月比

日	曜日	行 事 名
1	水	元日
2	木	
3	金	
4	土	消防出初式(式典10:00~琴丘総合体育館)
5	日	
6	月	役場仕事始め メロンキッズひろば「お正月お楽しみ会」(10:30~浜口保育園)
7	火	わくわくひろば「4歳児の先生と遊びましょう」(9:30~琴丘保育園)
8	水	健康相談・コーヒーサロン(9:30~11:30山本公民館)
9	木	下水道・農業集落排水施設使用料改定説明会(18:00~安戸六分館・浜口地区館)
10	金	下水道・農業集落排水施設使用料改定説明会(18:00~川尻自治会館・大口分館) 鵜川保育園開放日「みんななかよし!」
11	土	
12	日	普通救命講習の日
13	月	成人の日
14	火	下水道・農業集落排水施設使用料改定説明会(18:00~久米岡分館・釜谷分館)
15	水	下水道・農業集落排水施設使用料改定説明会(18:00~鵜川地区館・せいぶ館) 健康相談・コーヒーサロン(9:30~11:30金陵の館) 1歳6カ月児健康診査(三種町保健センター) メロンキッズひろば「お正月遊びをしよう」(10:00~八竜改善センター)
16	木	下水道・農業集落排水施設使用料改定説明会(18:00~富岡分館・大谷地分館) ドラえもん広場「お正月遊びを楽しもう」(9:30~森岳保育園)
17	金	下水道・農業集落排水施設使用料改定説明会(18:00~追泊分館・大曲コミュニティーセンター) 浜口保育園開放日「お誕生会によろこそ!」
18	土	
19	日	
20	月	下水道・農業集落排水施設使用料改定説明会(18:00~萱刈沢分館) がん患者のつどい(三種町保健センター)
21	火	琴丘地区行政相談所開設(10:00~12:00ひまわりセンター) 下水道・農業集落排水施設使用料改定説明会(18:00~泉八日児童館・ニツ森児童館)
22	水	下水道・農業集落排水施設使用料改定説明会(18:00~ふるさと文化館・槻田児童館)
23	木	下水道・農業集落排水施設使用料改定説明会(18:00~林崎会館・山本公民館) 健康相談・おしゃべりサロン(13:30~15:30八竜改善センター) 3地区なかよし交流会「人形劇を見よう」(9:30~三種町保健センター)
24	金	下水道・農業集落排水施設使用料改定説明会(18:00~飛塚集会所・豊岡担い手センター) 7カ月児相談(三種町保健センター) 八竜幼稚園開放日「一緒にあそぼう♪」
25	土	
26	日	
27	月	下水道・農業集落排水施設使用料改定説明会(18:00~金陵の館・志戸橋児童館) 健康相談・コーヒーサロン(9:30~11:30すいらんの館)
28	火	下水道・農業集落排水施設使用料改定説明会(18:00~外岡児童館・羽立児童館) わくわくひろば「制作を楽しみましょう・鬼のお面と入れ物」(9:30~琴丘保育園)
29	水	下水道・農業集落排水施設使用料改定説明会(18:00~すいらんの館・達子改善センター) メロンキッズひろば「鬼のお面作り」(10:00~八竜改善センター)
30	木	乳児健診(三種町保健センター) ドラえもん広場「新春!お茶会によろこそ!」(9:30~下岩川保育園)
31	金	国民健康保険税5期納期限

編集後記

「元旦」「元日」「正月」。感覚ではどれも同じ言葉のように思えますが、厳密に言えば全く意味が異なるようです。この違い、みなさんご存じですか?「元日」についてはみなさん知ってのとおり、1月1日を指しますね。では「正月」は?これについ

ては、三が日だけでなく31日までの1月全体を指すようです。そして最後に「元日」は?元日と同じだと思っていたらそれは間違いで、元日の朝を指すのだそうです。う〜ん、知らなかった。ということで、始末遅れを得意技とされている方がバタバタと暮れに年賀状を作る際は、到着する日にちを想定して、入れる言葉を選んだ方が良いかも知れません。(よ)